

静岡市めざせ茶どころ日本一条例推進講座

みのり大学公開講座

静岡茶の祖



参加
無料

聖一国師と東福寺

静岡茶の祖とされる聖一国師の一生と、彼が鎌倉時代に初代住職を務めた東福寺について、現在の東福寺寺務長からお話をうかがいます。

静岡市は、「静岡市めざせ茶どころ日本一条例」を制定し、静岡市のお茶に関する産業の振興を図るとともに、お茶を介して市民が豊かで健康的な生活を送れる日本一の茶どころを目指しています。今回は、みのり大学の公開講座として講演会を行います。どなたでもお気軽にご参加ください。

みのり大学とは・・・静岡市が行っている高齢者対象の講座です。仲間づくりや異なる世代との交流の輪を広げ、社会参画を進めながら、豊かな人生を送ることを目的としています。

講師：東福寺寺務長 いそべたいし 五十部泰至 師

日時：平成24年11月14日(水)午後1時～3時

- 内容：(1) 静岡市政ビデオ「めざせ茶どころ日本一！」〔13:10～13:25〕
(2) 大川中学校の報告「東福寺との交流」〔13:25～13:40〕
(3) 講演「聖一国師と東福寺」〔14:00～15:00〕

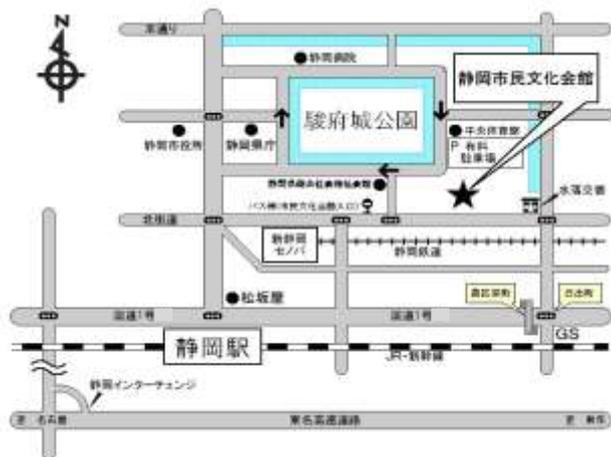
会場：静岡市民文化会館 大ホール 2階席

対象：どなたでも100人(無料)

申込：10月26日(金)午前8時より、市コールセンターにて受付開始(申込順)

【会場案内図】

☎054-200-4894



休憩時間及び講座終了後30分間、ロビーにてお茶の試飲が出来ます。

お茶のまち静岡市

聖一国師と東福寺について
裏面へ

主催：静岡市役所 文化スポーツ部生涯学習推進課 (☎054-221-1207)

静岡茶の祖

聖一国師と東福寺

＜聖一国師は静岡茶の祖＞

聖一国師は、静岡市葵区柗沢の生まれ。鎌倉時代に宋（現在の中国）へ渡り、浙江省の径山萬壽寺で修行を重ねました。帰国時に茶の種を持ち帰り、現在の静岡市葵区に播いたのが「静岡茶」の始まりとされています。

40歳で帰国した聖一国師は、九州博多で承天寺、崇福寺、萬寿寺を相次いで開山し、42歳の時招かれて京都東福寺の開山になりました。その後は、当時の最高の知識人として様々な教えを広め、人々の尊敬を集めました。

＜聖一国師は東福寺の開山（初代住職）＞

東福寺は京都市東山区本町十五丁目にある臨済宗東福寺派大本山の寺院です。山号を慧日山と号します。本尊は釈迦如来、開基（創立者）は九条道家、開山は聖一国師です。

京都五山の第四位の禅寺として中世、近世を通じて栄え、今なお25ヶ寺の塔頭（山内寺院）を有する大寺院です。

東福寺では、生誕800年の記念行事（2002年）以降、聖一国師の生誕地である柗沢との交流をさらに深めました。大川中学校の修学旅行は、生徒が育てたお茶の苗木を東福寺の前庭に植樹することが恒例になっております。



＜絹本著色 聖一国師像＞

東福寺



＜通天橋＞



＜禅堂＞

東福寺寺務長

いそべ たいし
五十部 泰至 師

東福寺派宗務本院 庶務部長、財務部長を歴任
現在 大本山 東福寺寺務長
塔頭 退耕庵 住職